

ここから



上川伸 作品展

KAMIKAWA SHIN WORKS

2020年4月4日(土) - 5月6日(水)

開館時間 9:30~17:30 (入館は17:00まで)

休館日 毎週月曜日 *ただし、5月4日は開館。

料 金 一般400(240)円、高大生200(120)円

*中学生以下無料

* () は、20名以上の団体の場合。

*美術館常設展入館料が含まれます。

*毎週土曜日は高校生無料。

*障害者手帳をお持ちの方は無料。

主催 (公財)直方文化青少年協会 後援 直方市、直方市教育委員会

上川伸「ギャップ」アクリル絵の具・油彩・石粉・和紙・厚紙・木製パネル 227.3×181.8cm

直方谷尾美術館

NOGATA TANIO ART MUSEUM

画家上川伸は、直方市に生まれ育ちました。画家にとって、故郷直方は大切なところといえます。上川が生まれた1958年・昭和33年ごろの直方は、国のエネルギー政策が転換された節目に当たります。石炭から、ガス・石油の供給へとシフトしていった時期でした。それに伴い、栄華を誇っていた筑豊の姿も変化を強いられました。その真っ只中にいた子どもの目に映っていたものは、廃墟となった巨大な炭鉱の施設やボタ山、煤で染まった町並み、そして、あの色・あの音・あのにおい……

この風土と生活体験は、画家自身を形成する根底の部分に大きく突き刺さったといえます。

本展では、筑豊の原風景に影響された上川の初期作品から現在に至る作品をご覧いただくとともに、ここから広がる展開をどうぞご期待ください。

上川伸 経歴

- 1958年 福岡県直方市生まれ
- 1983年 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業
- 1984年 第8回九州青年美術展 大賞・文部大臣奨励賞
- 1989～1990年 CASS受講
- 1995年 第2回 谷尾美術館大賞展 大賞
- 1996年 第5回 青木繁記念大賞展 優秀賞
第12回 現代日本絵画展
宇部興産株式会社賞(3席)
- 1997年 第30回 文化庁現代美術選抜展
第40回 安井賞展 佳作賞
北九州市市民文化奨励賞
- 2003年 第3回 池田満寿夫記念芸術賞 優秀賞
- 2004年 北九州美術 1904-2004展 招待出品
- 2005年 田川市美術館大賞選定 第14回 英展 佳作
- 2009年 第11回雪梁舎フィレンツェ賞展 佳作賞
- 2011年 北九州市立美術館 啓示するかたち
その他、個展・グループ展等多数

《作品収蔵先》

大牟田市、直方谷尾美術館、田川市美術館、北九州市立美術館



4月25日(土)

本のコウカン会 10:00～16:00

おうちで読み終わった本をお持ちください。
もらって帰るだけでもOKです。
入館料のみ必要

本のコウカン会×直方市立図書館14:00～

本のおはなし会を開催します。
入館料のみ必要

直方谷尾美術館

〒822-0017 福岡県直方市殿町10-35

TEL 0949-22-0038



上川伸「富田の堅坑」油彩 72.7×90.9cm 1980年



上川伸「出会いの場所で」油彩・石粉・麻布 227.3×181.8cm 1984年

オープニングギャラリートーク

4月4日(土) 14:00～15:00

出演 上川伸

司会 市川靖子(直方谷尾美術館学芸員)
(予約不要・入館料のみ必要)

クラシックサクソコンサート

5月3日(日) 14:00～

演奏 松隈秀任(サクソ)、大庭晴美(ピアノ)
(予約不要・入館料のみ必要)

藍の家弦楽四重奏団

5月5日(火) 14:00～

演奏 毛利博紀・毛利弘美(ヴァイオリン)、清水智基(ヴィオラ)、早川マイ(チェロ)
(予約不要・入館料のみ必要)



交通案内

公共交通機関: JR直方駅、平成筑豊鉄道直方駅、西鉄バス直方バスセンターから徒歩10分。
自家用車: 九州自動車道鞍手ICから約20分。北九州都市高速道路金剛出口から約17分。
駐車場有(7台)

美術館HP <http://yumenity.jp/tanio/>